

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金：将来の退職金支給に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産（特）	5,361,660	285,690	0	5,647,350
事業資金積立金	13,681,108	3,000,000	3,000,000	13,681,108
車両買換目的積立金	750,000	250,000	0	1,000,000
小 計	19,792,768	3,535,690	3,000,000	20,328,458
合 計	19,792,768	3,535,690	3,000,000	20,328,458

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産（特）	5,647,350		0	5,647,350
事業資金積立金	13,681,108		13,681,108	0
車両買換目的積立金	1,000,000		1,000,000	0
小 計	20,328,458		14,681,108	5,647,350
合 計	20,328,458		14,681,108	5,647,350